

あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印刷所 秋田県阿仁町阿仁舎印刷所

'72

8月

領価 10円



マリーゴールドも咲いたぞ、今日は草とり、花も暑いだろうから水をやろう。

親子花だん

状影小学校PTA（会長越前谷範彦外会員四十名）では、児童の校外指導の一環として、各部落に「親子花だん」をつくつていきます。

おとうさんや、おかあさん方の労力率仕で作つた花だんに、子どもたちが学校で育てた花の苗を植え、水をやつたり、夏の暑さの下で草とりをしたり、こうして育てた花が、ようやく美しく咲きはじめました。

駅前や、部落の道路わきにつくられた花だんには、マリーゴールドや、カッコーアザミが黄色や紫の色もあざやかに、人々の目をたのしませていきます。

サルビアのつぼみもふくらみ、「もつときれいな花を咲かせるんだ」と、子ども達の胸も夢でいっぱい。

こうして美しい花づくりにほげむ子ども達は、きつと、すこやかに育つことでしょう。

伏影小学校は、昨年度の全県花だんコンクールの優良校となっています。

町の人口

7,872人

(5人増)

男 3,747

女 4,125

世帯 1,827

(1世帯増)

転入 26人

転出 22人

出生 7人

死亡 6人

47年7月31日現在住民
基本台帳人口による

臨時町議会

一般会計増額補正

肉牛生産
団地事業
に四千八百万円

昭和四十七年度第三回阿仁町臨時町議会は、八月十一日役場会議室で会期一日をもつて開かれ、阿仁町開発基本構想をはじめ一般会計補正予算など五つの議案を審議、原案どおり可決されました。

町の開発基本構想

昭和六〇年度をメドとした、町のビジョンともいわれる阿仁町開発基本構想が策定され、審議の結果承認されました。

この基本構想の具体的内容については、次号広報で紹介させていただきます。

国保条例の改正

本年二月から、医療費が引き上げられたことに伴ない、町の国民健康保険税が

一般会計補正五千万円

町の一一般会計予算が、五千三万九千円追加補正されました。

内訳は、肉牛生産団地事業費の増によるもので、共同畜舎一〇棟建設費三千六百万円、および、サイロ等付帯経費をあわせ四千八百万円、ほか、物件費の増によるものです。

過疎振興計画変更

昭和四十五年度に策定した、町の過疎地域振興計画が、四十七年度事業について一部変更されました。

その主なものは、道路の路線が増えたことによる道路事業の追加と、町民体育館、水道事業、消防庁舎の建設など、追加事業によるものです。

先生の歯医者町に



阿仁町立病院に

お待ちかねの歯科のお医者さん、台湾出身の許尚談（きょこうだん）先生（きょうせい）です。

先生は、昭和十六年に日

本歯科医学専門学校を卒業

以後、台湾で歯科医師をつとめ、昭和四十六年に青森

県川内診療所長として来日

し、当町には七月六日に赴

任、診療にあたっています

大正七年生れの先生は、

五十二歳とは思えぬ若々し

さで、診療以来、日増しに

増える患者に、「患者第一

」をモットーに診療にあた

っており、特に七、八月は

夏休みのせいか学生が多く

朝から夕方まで、時には昼

食ぬきという汗だくの奮戦

ぶりで、患者サービスにつ

とめています。

永い間、歯医者不在でご

不便をおかけしましたが、

みなさまの大事な歯を守る

お医者として、どしどしご

利用くださるよう、お知らせ

いたします。

ご協力ありがとうございます

日赤社費に

三十五万六千円

昭和四十七年度の
日赤社費募金の
結果についてお知
らせ致します。

みなさまの善意
のおかげで、総額
三十五万六千百十
円と、目標を十三
万円余上まわる実
績となりました。

集められたお金は、日赤
秋田県支部に送られ、日赤
の基金として奉仕活動に役
立てられますが、このたび
の二ツ井、能代の被災者へ
の救援にも、さつそく役立
てられるなど、みなさんの
善意が生かされています。
また、この期間、募金に

農家の老後保障の道

農業者年金へどうぞ



農業者の、老後の生活を
保障することをねらいに、
「農業者年金」制度ができ
ていることは、すでにご存
知だと思います。

この年金は「今までの国
民年金と合わせて、老後に
厚生年金並みの年金をもら
おう」という農業者の熱い

願いによつてできたもので
高率の国庫負担があつて、
非常に有利な制度になつて
います。

この制度では、五〇ア
ール以上の農業経営主で、
国民年金に入つておれば必
ず加入しなければならな
いことになつており、また、
農業後継者も任意加入でき
るようになつています。

毎月、わずかの掛金で、
あなたの老後の生活がより
快適なものになるとしたら
こんなすばらしいことばあ
りません。

会長に田中氏
農業委員会

もし、まだ未加入でした
ら、この機会にぜひ加入さ
れるようおすすめます。
加入手続きや、くわしい
おたずねは、農協または役
場農業委員会にお問い合わ
せください。

改選後、初の農業委員会
が、八月二十九日役場にお
いて開かれ、次のとおり役
員が決まりました。
会長 田中 常雄
事務代理 柴田 吉治
田中氏は、県の農業会議
第一号議員となります。

従事された日赤奉仕団、お
よび関係者に対しても、厚

くお礼申し上げます。

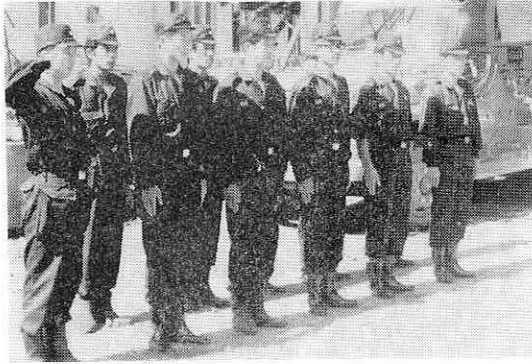
日赤社費募金額

部 落 名	戸 数	金 額	部 落 名	戸 数	金 額
上小	28	4,950	小沢	11	2,500
小小	18	1,800	荒瀬	7	1,400
下小	31	6,150	瀬川	147	25,900
吉田	74	12,400	萱草	47	9,250
湯口	31	7,450	伏影	13	5,400
長三	55	11,700	根子	83	24,900
軒	42	9,500	笑内	35	6,100
上横	15	2,250	幸屋	90	15,800
横真	36	6,750	幸屋	34	5,550
大下	14	2,100	比立	148	22,450
新町	73	21,450	新牛	26	4,800
三蔵	128	50,000	滝畑	5	750
御上	6	900	長戸	29	4,350
新町	18	4,250	鳥内	62	10,600
上畑	105	34,000	中村	34	5,410
東	45	8,600	打当	37	6,550
新住宅	36	5,400			
新住宅	14	2,250			
社	16	2,000			
			計	1,593	345,610

防 災 マ ン 1 2 人

広域消防スタート

火 災 通 報 は 377 番 へ



朝の点呼にも、防災マンの気迫がこもる

広域行政による町の常備消防が、八月四日からスタートしました。

正式には、鷹巣阿仁地域広域市町村圏組合消防署阿仁分署ですが、地元から新規採用された十二人の署員が勤務しています。

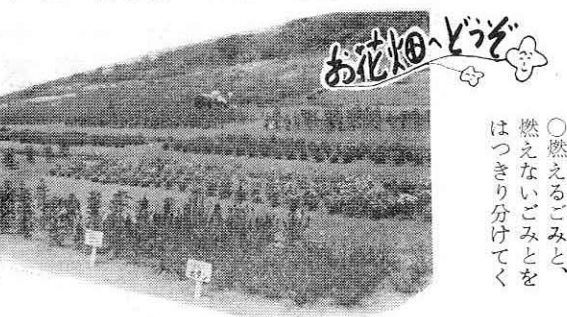
署員は、ベテランの二人の指導者をはじめ、いづれも若くて、運転免許もあり適任者ぞろいです。

勤務は、六人づつの二班編成による一昼夜交替の二十四時間勤務で、日中は点呼や、消防車の整備、ポンプ操作の訓練を行ない、夜は、交替制で寝ずに起きており、緊急にいつでも対応できる体制を整えています。火災は、最初の五分間が

肝心であり、こうした常備消防の設置により、火災の際には、一はやく現場にかけつけることができ、消火のスピードアップと、機動性が発揮できることになり防火に大きな役割を果たすと期待されます。

また、既存の消防団は現状のまま、存続し、常設消防と相協力して防災に当ることになっており、町の防災体制は大幅に充実されることになりました。

なお、消防署は専用の建物で建設されるまで、役場庁舎裏の古河合宿を仮庁舎にしておりま



お花畑どうぞ

○燃えるごみと、燃えないごみとをはつきり分けてく

阿仁町スキー場の町営花だんに、色とりどりのきれいな花が咲きみだれていきます。

夕涼みの散歩にでも、ご覧ください。

サルビヤ・アスター、ハ車草、百日草、松葉ボタン、マリーゴールド、ケイトウ、アゲラタム、ベチニアなどが、咲いています。



「もしもしおばあちゃんおはよう、元気ですか」「はいはい、元気です。きょうもよろしくねえ」。

こんな会話が、一人暮らしの老人の家庭との間にわさされています。最近、身寄りのない老人

うれしい

「もし、もし」プレゼント

一人暮らしの老人に電話

老人福祉電話設置一号となつた宮野さん

が、病気になるったり、あるいは亡くなつたりしたのを知らずにいた、ということが社会的に問題となつてい

このため、一人暮らしの老人の家庭に、「老人福祉電話」を設置し、お互いに安否を気づかい、励まし合つて、そうした事態を防止しようということになり、

当町にも、五世帯に電話が設置されました。

電話は、老人家庭と近所の家庭とを結んだ二台で一セットとなっており、老人家庭の方からは身体の不具合が悪かつたりとか、特に用事のある場合にもう一方の家庭に電話で連絡したり、また、一方の家庭からは、老人の安否を気づかづつて、電話で確かめ合つたりするも

ごみはOK

川に捨てないで下さい

ごみ処理事業始まる

ご存知のとおり、八月七日から、ごみ処理事業がスタートしました。

ごみの処理については、永らく各家庭にご迷惑をおかけしましたが、これから、ごみの心配も解消されることとなります。

それに伴ない、いままでのように、川などにごみを捨てるのは、やめるようにいたしました。

河川などにごみを捨てるのは、環境美化と保健衛生の面からも、法律で固く禁じられていますが、まだ、守られていないようです。

自然の美しさをほこりとしていたのが、ごみで汚れている姿は悲しいことです。この機会に、ぜひ改めるようにしたいものです。

なお、ごみ処理にあつて、みなさんに、次の点についてご協力をお願いいたします。

こんな便利なものをいただきます、これではびしきもまぎれます。本当にうれしくて」と語っていました。



防犯と無事故を目ざし

湯口内で防犯組合結成



地域ぐるみで防犯活動をおしすすめようと、このたび、湯口内部部に阿仁町防犯組合湯口内支部が結成されました。

現在、森吉警察署管内の各町村には、それぞれ防犯組合がありますが更に、谷町村に末端の組織をつくらうという事になり、当町から交通事故防止モデル地区として、実践活動をしている湯口内部部が選ばれた

八月五日、その結成会が部落公民館で行なわれました。

当日は、森吉警察署長をはじめ派出所長、町からは町長、町民課長、少年保護育成会々長が出席し、多数の部落関係者を交えて、会則や今後の活動について協議、さらに支部会役員を選任して終わりました。

湯口内部部では、今後、地域ぐるみで、交通事故や少年非行などの犯罪防止に自主的にとりくんでいくことになり、部落ではこれを契機に無事故で住みよい村にしようと、はりきっています。

○役員
支部長 辻 利一
副々 山本 繁雄
委員、佐藤伊夫、仙北谷

優良勤労青少年受賞

七月十五日は「勤労青年の日」、年若くして、社会の荒波にもまれながら勤労する青少年を、はげましつづがない成長を記念する日です。

当町、上新町、佐々木理容店に勤務する齋藤郷くん（二〇）はこの日を

記念して県青年の家で行なわれた大会で優良勤労青少年としての表彰をうけました。

齋藤郷くんは、北海道松前



じめな生活態度が、顕彰されたものです。

七月に満二〇歳の誕生日をむかえた郷くんは、ギターなどの楽器をひいたり 野

齋藤郷くん

女性ファンも多く、もてもてとか、でも、仕事がつかりして生活態度もまじめですとは店主の佐々木さんの弁。

すでに理容師の免許もとつて腕は一人前ですが、まだ修業しなければと向学に燃える郷くんです。

すっかり阿仁が気に入りのようすでお客さんを相手に、笑顔でハサミを動かす郷くんの姿には、社会の中でたくましく生きる青年の意気を感じられます。

勝雄、辻鉄也、佐藤竹次郎、佐藤徳治、辻光太郎、辻誠一、齋藤武治

お知らせ

9月1日

事業所統計調査

にご協力を

九月一日から、全国いっせいに事業所統計調査が行なわれます。

この調査は、統計法に基づき、三年に一回行なわれる調査で、事業所、工場、営業所、飲食店、旅館をはじめ、駅、学校、病院、神社、寺院にいたるまで、あらゆる事業所が対象となり、国勢調査に次ぐ大規模な、基本的な調査です。

この調査では、各事業所の経営組織、事業の種類、従業員数などの基本的な事項を調査し、わが国の産業構造を明らかにして、行政施策の立案等に資すると共に、各種統計調査の基礎資料を提供することを目的とする、国の重要な統計調査です。

本町でも、七人の調査員がいて、九月一日から町内各事業所を訪問し、調査を行なうことになっていますので、ご多忙のことと存じますが、よろしくご協力下さるようお願い致します。

善意

町の社会福祉協議会に次のとおりご芳志がありましたので、お知らせします

▽湯口内の辻利一さんから父・利助さんの香典返しの一部として、金二万円を。

▽水無の伊藤忠雄さんから二女・緑さんの香典返しの一部として、金二万円を。

▽御蔵の柳谷喜代治さんから、妻・チヨさんの香典返しの一部として金二万円を。

▽伏影の伊藤春吉さんから父・広吉さんの香典返しの一部として金二万円を。

▽引揚者団体阿仁町支会（会長・清原堅治郎）から、金一万二千二百五十円を。

以上、それぞれ寄贈されました。

お金は、社会福祉協議会の基金として、有効に役立たせていただきます。ご芳志を厚くお礼申し上げます。

慶弔だより7月

◎こんにちば・赤ちゃん

お名前 保護者 住所
柴森 幸二（軍次）新中
菊地 健一（次雄）比立内
柴田 裕一（徳雄）幸屋渡
辻 洋子（高男）上新町
工藤 正春（福徳）新町
竹中エ子（正利）向岱
佐藤 克隆（弘二）根子

県民手帳の予約募集

昭和四十八年版秋田県民手帳の予約募集をします。

ビニールシート装幀でスマートフォンに携帯便利なポケット版、こよみのついた便利な日記編、豊富な最新の統計資料、充実した名簿編、便覧編など。生活設計にビジネスにびつたりの手帳としてよろこばれています。

ご希望の方は、役場または支所へ申込みください。

◎一冊 百二十円
◎申込み 九月十日まで

訂正
広報七月号の、町税改正記事で、「基礎控除額が三十五万円から三十八万円に引上げられる」とありましたが、これを「基礎控除額が十四万円から十五万円に引上げられ、さらに、老令者、夫婦、未青年者障害者の年間所得額について、いままでは三十五万円までが非課税であったのを、三十八万円までが非課税になった」と訂正いたします。

結婚・おしあわせに

（伊藤 鏡子 前山 近藤 政敏 森吉町）

死亡・おくりやみ申します

伊藤 緑（一）水無
山田 ヨシ（七）上新町
藤根 栄作（三）東裏
柳谷 チヨ（七）下新町
山内仁三郎（64）老人ホーム